

北海道新聞

号外

発行所
 北海道新聞社
 郵便番号 060-8711
 札幌市中央区大通西3-6
 電話 011(221)2111
 ©北海道新聞社 2016

町内外から集まったファンの声援に応える栗山英樹監督



マチ拳げ栗山日ハム監督祝福

日本一の感動 再び

雪の中、パレードに5000人

【栗山】プロ野球北海道日本ハムファイターズを日本一に導いた栗山英樹監督のパレードが23日、監督の自宅がある空知管内栗山町で行われた。紙吹雪が舞う中、軽トララックに乗った栗山監督は満面の笑みを浮かべ、手を振るなどして沿道を埋め尽くした観衆の歓声に応えた。

町や商工会議所、北海道日本ハムファイターズを応援する栗山の会などでつくる実行委が主催し、約5千人の観衆が訪れた。

時折雪が舞う中、パレードは午前10時25分ごろJR栗山駅前をスタート。栗山監督は自身が町内で使っている軽トララックの荷台に乗り、サンタやトナカイに扮(ふん)した町内の小学生約100人とともに駅前通り商店街約500軒を行進した。

観衆は「日本一おめでとう」「感動をありがとう」

北海道新聞大竹販売所

栗山町中央2丁目2288-2
 ☎0123・72・5516

と声援を送り、監督就任4年で初、チームでは10年ぶりとなる日本一を祝った。栗山監督は名字と町名が同じ縁で栗山青年会議所のシンポジウムに招かれ、町民と交流を深め17年。パ・リーグ制覇の4年前に続く2度目のパレードに栗山町は祝福ムードに包まれた。

栗山氏とコンサ監督対談

24日の道新で紹介

栗山英樹監督と、サッカーJ2リーグを制し、J1復帰を果たした北海道コンサドーレ札幌の四方田修平監督が対談しました。若手育成についてや指導者論を熱く語り合いました。24日の北海道新聞で紹介します。



パレードに先立ち、あいさつする栗山英樹監督



米アリゾナ州のメインスタジアムで清めの塩をまく栗山監督＝1月31日



日本シリーズを前に必勝出陣式で栗山町民の激励を受ける栗山英樹監督
＝10月25日、栗山町栗の樹ファーム

W杯スキー・ジャンプ女子札幌大会で高梨沙羅選手と握手する栗山監督
＝1月17日、宮の森ジャンプ競技場



栗山監督栄光への軌跡



日本一決定から一夜明け、新千歳空港に凱旋した栗山監督ら
＝10月30日



北海道新幹線の前でポーズをとる栗山監督＝5月26日、JR新函館北斗駅

栗山に初登場

道新ぶんぶん号

この号外は、北海道新聞社の取材・宣伝車「ぶんぶん号」
＝写真＝で制作しました。ぶんぶん号は、2004年8月、29人乗りの小型バスを改造して誕生。カープリンター3台、自家発電機を備えています。道内各地の



催しなどで活躍していますが、初めて栗山に登場しました。



栗山監督(中央)が日本ハム東京支社で年頭あいさつ。終了後に日本ハムグループの社員らと記念撮影
＝1月5日